



TITLE:

たより

AUTHOR(S):

野尻, 抱影

---

CITATION:

野尻, 抱影. たより. 天界 1933, 13(144): 123-123

ISSUE DATE:

1933-03-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/162339>

RIGHT:

### 第八. 大砲の音響が高層大氣から反射して聞えて來ること.

の實驗をやり、地上50キロの所にオゾン層があることを推論した。高層大氣への研究法の一つとして、最も尖端的なものは、かの

### 第九. 「ロケット」の研究

である。之れは、米國で1912年以來、クラーク大學のゴダート教授が實驗研究を繰返して居り、又、獨逸でも此の種の研究は行はれてゐる。ロケットの研究は、一般社會には、「月世界」探検のためであるとか、「火星」へ行くためであるとか喧傳されてゐるが、今日の狀勢では、むしろ、もつと眞面目なもので、高層大氣研究の直接効果が大に期待されてゐる。〔ALGOL〕

## た よ り

拜啓 其後御無沙汰致して居ります。益々御清健の御事、學界の爲にも大慶に奉存ます。扱て御葉書にて、冥王星の名、支那にても公認致しました由、御報を辱うし欣快に堪へません。一野人の向ふ見ずなる提案、はしなくも貴臺の御採用の榮を賜り、引いてこゝに到りました事、面目千萬に存じます。敢て功を樹てたき意味ではありませんが、〇〇にて「天王星」「海王星」「プルート」と、見す見すの不便を其のまゝに續け居るゝに、却つて支那の方にて「承認」されました事は、時節柄一種のほこりを感じ、さてさて〇〇は難い哉とも嗟嘆せらるゝ次第であります。しかし當地にても益々〇〇共に天文學普及の機運が濃くなつて來りました事は喜ばしい限りであります。小生、昨年は千葉地方にて夜間「臨空」講演を小學教員諸氏の爲に行ひ、端的に好成績を収めましたので、機會のある毎にこれを試みるつもり、近く横濱市圖書館にても依頼さるゝ事に相成つて居ります。星の和名も、昨年に隨分と收穫が御座いました。地方未見の特志家の賜であります。カノープスの和名メラボシ(静岡)の如き特筆すべき一例であります。目下「星座神話」の本すでに校了、來月出版、いづれ廣告も御厄介に相成る事と存じます。寫眞は比較的稀見に屬するもの多く、春永の讀物、觀物に向く程度のアマイ本であります。久々にてつい失禮を書きつらねました。餘寒の京都、何分の御自愛を祈り上げます。中村さん逝かれし後の御淋しさと御不便を屢々拜察致して居ります。花山諸賢にもよろしく御傳へ願上ます。 敬 具

三月五日 夜

野 尻 抱 影

山 本 一 清 様 侍史